1 31〜30ページ

ねらい

川がどのように変化していったのかについて文章や絵を読み取り，確認する問題です。
また，この問題では複数の視点で比較して事象を認識することをねらいとしています。

問題1

解説

今回の学習では棒グラフを扱いました。棒グラフはこれからの社会科の学習の中でよく使用される資料であり，数量を棒の長さで表したグラフです。棒の長さが長いほど数量が多いことをあらわしており，棒の長短で数量を比べるのに便利なグラフです。

技 問題2

困ったときの声のかけ方

「2つの絵を比べてみよう。住宅や工場の数はどう違うかな？わかったことを口に出してみよう。」

昔と今を比較し，「住宅」「工場」の数がどのように変化しているのか，比較した結果を表であらわす問題です。まずはそれぞれについて比較をし，具体的な違いを言葉にしましょう。それから解答欄にあてはまる言葉を選んで書くようにしてください。

技 考える技を身につけるアドバイス

実際の社会の中でも変化は一部分だけでなくさまざまな点に及びます。そのことを常に意識し，多面的に物事をとらえることによって，より，それぞれの事象においてふさわしい判断ができるようになっていきます。

生活の中でも比較をする場面は多くあります。その時に一つの視点だけで比較するのではなく「〜についても比べてみよう。」と声かけし，物事には複数の視点があることを意識させる練習をしてみてはいかがでしょうか。